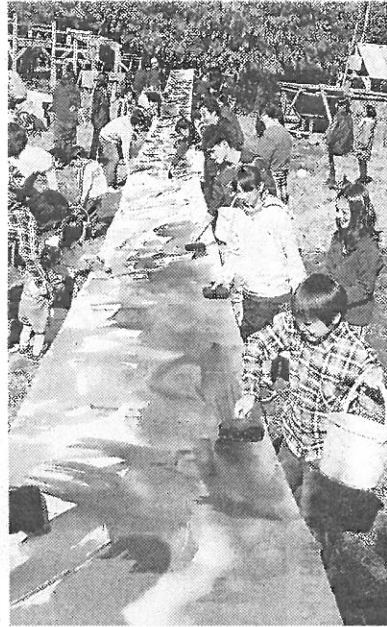


長さ40メートルの布に 思い思いの色を

市子ども夢パーク

川崎市高津区下作延の「市子ども夢パーク」で17



日、長さ40メートルの白無地の1本の木綿布に子どもたちが思い思いの色を付ける「野菜染め」があった。夢パークを拠点に不登校児らを支援するNPO法人「フリースペースたまりば」の主催で、

通っている子どもや親ら約40人が参加した。東日本大震災で被災した東北地方でも活動している京都在住の染色家・斎藤洋さん(64)の指導のもと、子どもたちは歓声を上げながら

染料を塗り重ねた。

色づけした布は、色落ちしないよう斎藤さんが加工した後、子どもたちがミシンを使ってバッグやアルバムなどの日用雑貨の一部にして楽しむ。